

## 蘇州横浜輪胎有限公司 CSRレポート

事業内容: トラック・バス用タイヤの生産・販売  
敷地面積: 79,000m<sup>2</sup>  
従業員数: 357人(2009年6月末現在)  
所在地: No.158, Huaqiao Road, New & Hi-Tech Industrial  
Development Zone, Suzhou, Jiangsu 215151, China  
TEL +86-512-6616-7552



## 社長ご挨拶



中島 一郎

蘇州横浜輪胎は2008年8月より生産を開始しました。若い従業員中心の活気溢れる会社で、「人と地球に優しい工場づくり」、「良品100%を目指したトラック・バス用タイヤの小規模工法の完成」の二本の柱を目標に経営を進めています。まず全ての基本を5Sと置き、整理整頓の徹底、使うものと使わないものの分別、さらに使えるものは何回も使用する活動を進めた結果、リサイクル率が向上しました。さらに5Sを一段と推進する

ため、5番目のSである「躰」を通じて、水、電気、蒸気、紙などの地球資源の効率的利用を進めるほか、2010年を目標にOHSAS認証取得を進め、確固たる安全安心の作業環境の提供と人づくりを進めていきます。またISO14001の認証取得を2010年上期に目標設定し、2009年下期より活動を開始します。また、製品の品質を高め、良品100%を達成する

## 主な地域との交流活動

中国四川大地震の被災地に義援金7,881円を寄付しました。

※環境データは、ISO14001認証取得準備開始とともに集計します。

## 2009年度環境方針

- (1) ISO14001の認証取得に向け、活動を開始する。
- (2) 環境関連法規、その他の要求事項を守り、順守する。
- (3) 5Sの活動を通じて、環境活動に貢献する。
- (4) 資源保護のために省資源、リサイクル化を推進する。
- (5) 教育制度を導入に、コミュニケーションを強め、全員参加で環境改善を推進する。
- (6) 環境問題における緊急対応訓練を定着させる。

ことが製造業で最も重要と考え、徹底した工程能力の向上と不断のPDCA活動も続けています。「YOKOHAMA千年の杜」プロジェクトは2008年の秋よりドングリ拾いを開始し、2010年の秋に予定している第一期植樹祭に向けて全従業員で準備を進めています。このような種々の活動を通じて横浜ゴムグループの中期経営計画「GD100」の基本方針のひとつである、「トップレベルの環境貢献企業」を確固たるものにしていきます。